観光地域づくり法人(DMO)事業報告書

1. 具体的な取組状況

(1)DMOを中心として観光地域づくりを行うことについての多様な関係者との合意形成について

【関連する点検項目】 [1] I. 合意形成の仕組みにおいて、DMOが中核的立場になっている(会議体を主導する等)

合意形成の仕組みとして位置づけている 会議体の名称(例:理事会、協議会等)	富士川町観光まちづくり会議
上記合意形成の仕組みの概略 (例: DMOの役割、行政やその他構成員 の役割分担 等)	(株)ふじかわまちづくり公社が母体となり、メンバーには、行政、商工会、観光物産協会、文化協会、道の駅富士川、宿泊事業者、活性化組合、飲食事業者、農業事業者、林業事業者、交通事業者、旅行事業者、金融機関の多様な関係者が参画するなど官民が密接に連携した運営を実施
直近1年間における開催実績と参加人数 ※開催していない場合は、その理由と 今後の見通しを記載すること。	令和6年6月18日(火)開催 参加者:委員11人、事務局5人 令和7年6月19日(木)開催 参加者:委員13人、事務局4人
上記合意形成の仕組みとなる会議体以外	トの設置状況・開催実績について、ご記入ください。(例:分科会、ワーキンググループ、実務担当者会議 等)
特になし	

【関連する点検項目】
[1] II. 地域の多様な関係者で合意形成する仕組みを構築し、その仕組みの中に、①地域が「売り」とする観光資源の関係者、②宿泊事業者、③交通事業者、④行政 が全て参画している

ALCOIN ALCOHOLOG						
上記合意形成の仕組みとなる会議体における構成員のうち、以下の①~④に該当する関係者の組織・団体名を全て挙げてください。 ※ <u>会議体の最新版の構成員名簿を添付すること</u> 。 ※関係者がいない場合には、その理由を明記すること。						
①地域が売りとする観光資源の関係者 (文化財、国立公園、農泊、アクティビ ティー、農林水産業、商工業等)	富士川町商工会、富士川町観光物産協会、日出づる里活性化組合、平林活性化組合、富士川町文化協会、山梨みらい、鷹座巣林業、YBS T&L、山梨中央銀行					
②宿泊事業者(旅館、ホテル 等)	いち柳ホテル					
③交通事業者 (鉄道、バス、タクシー 等)	山梨交通株式会社					
④行政	富士川町					

(2)各種データ等の継続的な収集・分析、データ等に基づく明確なコンセプトに基づいた戦略(ブランディング)の策定、 KPIの設定・PDCAサイクルの確立

【関連する点検項目】

- 【2】「、少なくとも、延べ宿泊者数、旅行消費額、来訪者満足度、リピーター率について継続的にデータを全て収集している(また、WEBサイトのアクセス 状況、住民満足度のデータを収集していることが望ましい)
- [2]Ⅱ. 戦略において設定するコンセプトが、地域の強みや魅力を端的かつ分かりやすく表現している [2]Ⅲ. 誘客マーケットに関するターゲット設定について、収集したデータの分析結果に基づいて設定している
- [2] IV. 上記[2] I ~ Ⅲを踏まえた適切な項目及び目標数値のKPIが設定されている(延べ宿泊者数、旅行消費額、来訪者満足度、リピーター率の4項 目は必須とし、地域の実情に応じた適切な年次、目標数値、伸び率等が設定されている)

KPIの達成状況についてご記入ください。 ※過去3年間、今後3年間分を記入すること。													
項目 【単位】		2022(R4)年度		2023(R5)年度		2024(R6)年度		2025(R7)年度		2026(R8)年度		2027(R9)年度	
		目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績
必須KPI													
①-1 旅行消費額 (総額)	全体	6,189	5,964	6,808	5,173	7,148	県調査結果待ち	7,505		7,880		8,274	
【百万円】	インバウンド	-	-	-	-	-	-	-		-		-	
①-2 旅行消費額 (一人当たり単価)	全体	14,811	11,196	12,316	12,328	12,932	県調査結果待ち	13,579		14,258		14,971	
(円)	インバウンド	-	-	-	-	-	-	-		-		-	
直近のKPI達成状況に	対する分析	コロナ明けで、一	時的に観光入込名	字数は着実に増え	たが、富士川町へ	の観光客は減って	ている。その半面富	士山方面は増えて	いる。一人当たり	の旅行消費額は、	外国人客が含まれ	れているため、増加	加傾向にある。
②延べ宿泊者数	全体	1,146	2,381	1,375	1,197	1,650	RESAS調査結果待ち	1,732		1,818		1,908	
【千人泊】	インバウンド	-	-	-	-	-	-	-		-		-	
直近のKPI達成状況に	対する分析	コロナ明けで、	一時的に観光	入込客数は着実	実に増えたが、習	富士川町の観光	比地である大法的	市公園さくら祭り	が天候不良な。	どにより、R5年』	度は大幅に来り	場者が減ったこ	となどによる。
③来訪者満足度	全体	-	-	調査開始	84	87	94	90		90		90	
[%]	インバウンド	-	-	-	-	60	-	60		60		60	
直近のKPI達成状況に	対する分析	道の駅富士川	で独自事業とし	て、アンケートi	調査を実施し、注	満足度(非常に	満足、満足、や	や満足)で80%	を超えた。インバ	「ウンド向けアン	ノケートを実施し	たが、回答者	はなかった。
④リピーター率	全体	-	-	調査開始	82	86	80	81		82		83	
[%]	インバウンド	-	-	-	-	10	-	10		10		10	
直近のKPI達成状況に	直近のKPI達成状況に対する分析 道の駅富士川で独自事業として、アンケート調査を実施し、2度以上来町者が80%を超えたが目標を下回った。インパウンド向けアンケートを実施したが、回答者はなかった。												
その他の目標	その他の目標												
Webサイトの アクセス状況	全体	-	-	開設	106	1,300	6,534	7,187		7,905		8,695	
【回】	インバウンド	-	-	-	-	-	-	-		-		-	
直近のKPI達成状況に対する分析 R6.3月にサイトを開設し、動画などの投稿による情報発信により目標を達成した。					_								
ふるさと納税額【ī	百万円 】	200	95	200	252	269	277	332		561		786	
直近のKPI達成状況に対する分析 組み合わせ商品、新規返礼品の充実やSNSでの拡散により、目標を達成した。													
観光入込客数【人】		422,863	532,731	465,149	419,616	488,406	県調査結果待ち	512,826		538,467		565,390	
直近のKPI達成状況に	直近のKPI達成状況に対する分析 コロナ明けで、一時的に観光入込客数は着実に増えたが、富士川町の観光地である大法師公園さくら祭りが天候不良などにより、R5年度は大幅に来場者が減ったことなどによる。				となどによる。								
Xフォロワー数	[人]	-	-	開設	1,100	1,500	2,223	2,723		3,223		3,723	
直近のKPI達成状況に対する分析 ツイート回数の増や動画投稿の増などにより、目標を達成した。													

-タに基づく明確なコンセプトを持った戦略策定に至るまでのプロセスや、分析方法(内部・外部環境分析、SWOT分析、STP分析、マーケティング・ミックス 等)について、ご記入ください。

富士川町では、人口減少が進んでおり、就業者数の最も多い製造業においても高齢化等の影響で1999年と2019年を比較すると、従業者数で△629人、製造品出荷額で△20,005百万円となり、いずれも減少傾向にある。また観光面では、町内の宿泊施設が不足しており、延べ宿泊者数が2019年の1,795人をビークに減少傾向にある。こうした地域の課題に対し、観光地域づくり法人(DMO)を中心として空き家等を活用した宿泊先の確保や既存の観光資源を活用した観光地域づくりを図り、ふるさと納税に特化した商品の開発等によって、新たな雇用の創出や交流人口の増加に繋げることとする。こうした地域の背景の中、 ターゲット層を定め、地域の強みと弱みをSWOT分析して、その層への取組方針を定め、富士川町観光まちづくり会議で多様な関係者による同意形成を行 い、戦略を策定した。

[※]自治体が策定する観光振興計画が存在する場合は、当該計画と戦略との整合性が留意されているかも踏まえて記入すること。

[※]DMOとして策定した戦略の内容が分かる資料が存在すれば、添付すること。

【関連する点検項目】

[2] V. 戦略の策定状況、KPIの達成状況、PDCAの実施状況について毎年評価・分析した上で、資料を作成し、書面により関係者と共有している[2] VI. PDCAの実施に際して、上記[2] V の評価・分析に基づき、必要に応じて計画の見直しを行っている

戦略の策定状況、KPIの達成状況、PDCAの実施状況について毎年評価・分析した資料を作成し、書面により関係者に共有した実績についてご記入くださ

※PDCAの実施については、評価・分析に基づいて、必要に応じて計画の見直しを行った場合は、その具体例も記入すること。

※実際に共有を行った資料を添付すること。

R7.6.19に富士川町観光まちづくり会議を開催し、戦略の策定状況、KPIの達成状況、PDCAの実施状況について評価・分析した資料を作成し、書面により関係者に共有した。

持続可能	寺続可能な観光に関する国際的な認証・表彰の取得状況について							
	日本版持続可能な観光ガイド ライン(JSTS-D)ロゴマーク 【選択】	グリーン・ディスティネーションズによる認証・表彰【選択】 ※複数で表彰された場合は最上位の表彰を選択	ベスト・ツーリズム・ビレッジ としての認証 【選択】	その他、持続可能な観光に関する認証制度等 (自由記述)				
取得状況	取得していない	いずれも受けていない	認証を受けていない					

持続可能な観光の取組の実績について、ご記入ください。(例:観光客のマナー違反対策、事前予約制や混雑状況の可視化、ゴミの削減や環境に配慮したコンテンツ開発、観光客増加による影響に関する住民向け説明会 等)

各種イベントでのリサイクル容器の使用、まちいくふじかわと共同で大法師公園桜オーナーをクラウドファンディングで募集し、桜の苗木の植樹を行った。

デジタル化やDXを推進するための取組の実績について、ご記入ください。

(例: CRM、DMPの導入、地域内の宿泊施設へのPMS導入支援、MaaSによる二次交通の利便性向上 等)

アンケート調査をGooleフォームを使ったデジタル化、花火イベントでのふるさと納税電子チケットの導入準備、町HPで観光スポットを多言語化で見れるパノラ マVRやフォトムービーの導入

(3)関係者が実施する観光関連事業と戦略の整合性に関する調整・仕組み作り、プロモーション

【関連する点検項目】

[3] I. 地域社会とのコミュニケーションを確保するために、地域住民を含めた関係者に対して、観光地域づくりに関する意識啓発・参画促進のための取組を実施している(広域連携DMO及び単独都府県の地域連携DMOを除く)

地域住民に対する観光地域づくりに関する意識啓発・参画促進のための取組の実績について、ご記入ください。

(例:住民対象のアンケート調査、住民参加型の着地型ツアー、観光教育プログラム等)

穂積地区の日出づる里活性化組合の組合員となり、今後商品開発などを進める。地域産品をイベントなどで販売。山車巡行祭りを着地型ツアーとし造成

【関連する点検項目】

[3] II. 上記[3] I として、DMOにおいて自らの活動の意義・内容・成果、KPIの達成状況や観光地域づくりの取組による地域経済・社会の変化の分析結果等を記載した資料を作成し、書面により関係者に説明・共有している

DMOの活動の意義・内容・成果、KPIの達成状況やDMOの取組による地域経済・社会の変化の分析結果等を記載した資料を作成し、書面により地域住民 も含めた関係者に対して説明・共有を行った実績について、ご記入ください。

(例:地域住民向け説明会、DMOの取組を紹介する広報誌・アニュアルレポートの作成 等)

※実際に説明・共有を行った資料も添付すること。

R5年度のKPIの達成状況等は、令和6年7月31日公表。公社HPにR6年度のKPIの達成状況等を公表する。

【関連する点検項目】

[3] II. 戦略の共有を行う際には、その戦略に照らして、地域の多様な関係者が参画し、DMOが主導する合意形成の場において、地域における取組の 不足や重複等の調整を定期的に行っている

戦略の共有に照らし合わせて、地域の多様な関係者が参画する合意形成の場において、地域における取組の不足や重複等の調整を行った実績や具体例 について、ご記入ください。							
R5.6.26 富士川町観光まちづくり会議 R6.6.18 富士川町観光まちづくり会議 R7.6.19 富士川町観光まちづくり会議							
【関連する点検項目】 [3]IV. 戦略を踏まえ、観光資源の磨き	上げや地	域が観光客に提供するサービスの品質管	哩·向上·詢	評価が実施される仕組みや体制が構築されている			
		が備の取組の実績について、ご記入ください 3交通アクセスの整備に係る調整、多言語					
観光パンフレットの多言語化、町HPで観光用して、体験型コンテンツ造成(山車巡行			-ビーの導	入、やまなし観光推進機構の専門家派遣事業を活			
観光客に提供するサービスの品質管理・ (例:品質保証制度、OTAの活用、人材育		が実施される仕組みや体制のための取組 RMによるマーケティング 等)	の実績に	ついて、ご記入ください。			
人材育成勉強会(観光まちづくり勉強会)	の後援及び	が勉強会で公社について発表					
【関連する点検項目】 [3]V. 情報発信・プロモーションについ	ては、戦闘	各に基づいて、DMO及び地域の多様な関	係者が協	動し、一元的かつ効率的に行っている			
情報発信・プロモーションに係る取組の実(例:ワンストップ窓口の整備、ターゲット		こ、ご記入ください。 ーション方針の作成、SNS発信、観光案内i	所のサーヒ	ごス維持・向上、トップセールス 等)			
SNS X及びFacebookの開設。町内観光は を取得し5か国語(日本語、英語、韓国語			彡、トップセ	ールス、海外向けにCool Japan Videosのアカウント			
ー元的かつ効率的に情報発信・プロモー さい。	ションを実行	テするための、DMOと地域の多様な関係?	者(自治体	・民間事業者等)との役割分担について、ご記入くだ			
富士川町商工会(商品造成・空き店舗対 富士川町観光物産協会(各種イベント・観 道の駅富士川(地域産品販売・各種イベン 日出づる里活性化組合(地域産品販売・み 平林活性化組合(地域産品販売・ふるさき 来るさと自然塾(宿泊・自然体験) 平林たはたの宿(宿泊・農林業体験) 歴史文化館塩の華(歴史文化学習・郷土はくばく文化ホール(舞台芸術・文化体験 民族資料館(文化財等の展示・案内ガイト 山梨交通(二次交通) 富士川CATV(イベント情報発信)	光物産PR シト・情報発 いるさを品の を体験) 学習)) ジ	:信) 産品の開発) 開発)					
DMOが運営・管理を行っている地域サイ	トについて	(ない場合は「なし」と記入)					
ふじかわまちづくり公社HP(https://fujika		91 .					
上記地域サイトが以下に該当する場合は	ナエックを			(c)宿泊及び体験・アクティビティについて、サイト			
(a)地域全体を包括している ^{※1}	V	(b)宿泊、体験・アクティビティ、飲食に係る情報を 掲載している ^{※2}		内で予約から決済まで一気通貫に行える状態に なっている			
(d)宿泊及び体験・アクティビティについて、他予 約サイトへ遷移した上で予約・決済が可能な状態になっている ^{※3}		(e)ターゲットに即した言語 ^{※4} で(a)、(b)、を満たしている		(所ターゲットに即した言語で、宿泊及び体験・アクティビティについて、サイト内或いは他予約サイトへ遷移した上で予約・決済が可能な状態になっている ^{※5}			
※1 地域サイトにむいて 地域内の主要な名下	マの性却ナ	1つい ト担業! アハス44能も化士					

- ...、「・・・」を移し7. 態になっている^{※3}

- 接遷移するリンクを掲載している状態を指す。

(4)安定的な運営資金の確保

【関連する点検項目】

[5] I. 安定的かつ多様な運営資金を確保する手段として、特定財源(宿泊税・入湯税等の地方税、負担金)、自治体からの受託事業、収益事業、会費 等が考えられるが、これらの財源を確保できる見通しがある

自主財源(特定財源、自治体からの受託事業(指定管理者制度、ふるさと納税等)、収益事業(旅行商品の造成・販売等)、会費等)の更なる確保に向けた今 後の見通しについて、ご記入ください。

- ・自治体からの受託事業(ふるさと納税中間事業者として委託)
- ・収益事業(商品の販売(Tシャツの販売、事業者としてふるさと納税返礼品の販売(貫通石等)、ふるさと納税体験型コンテンツの販売、各種イベントでの物 師)
- ・企業版ふるさと納税紹介業務

【関連する点検項目】 [5] II. 運営資金のうち、行政からの支出による財源(補助金等)が過半を占めている場合は、自主財源の確保について関係自治体と共に具体的な検 討が行われている

運営資金のうち行政からの支出による財源が過半を占めている場合は、自主財源の確保について関係自治体と共に検討を行ってきた実績や協議内容につ いてご記入ください

※自主財源の確保に向けて、具体的な行動計画を策定していれば、その内容についても触れること。

自主事業の確保に向けて、町と協議を行った結果、ふるさと納税体験型コンテンス造成に向け、やまなし観光推進機構の専門家派遣事業を活用して専門家を招き、35個の体験型コンテンスを造成した。今後は、そのコンテンツの磨き上げを行い、販売を始めていく。また、R5年度には、町と協議して、リニア中央新幹線のトンネル工事を活用し、公社が事業者となりふるさと納税返礼品として貫通石の販売を行った。R6年度には、ふるさと納税体験型コンテンツとして、町 のイベントの山車巡行祭り引手体験、大法師公園桜植樹体験などの造成を行った。また町のゆるキャラであるゆずにゃんを活用した商品開発の実施

(5)その他特記事項

※上記以外の項目で、特徴的と思われる取組内容がありましたらご記入ください。

2. 次年度(次期)の事業計画の概要

- 体験型コンテンツ造成のため、観光庁地域観光魅力向上事業に応募。インバウンド向け情報発信サイトの運用(Cool Japan Videos) 富士川町場外離発着場の運営管理業務、体験型コンテンツ造成事業、大学生と協同で体験型コンテンツ造成やふるさど納税返礼品の開発及び 市場調査、ホリプロを活用したタウンプロモーション、ゆるキャラグッズの製作販売
- R8 観光庁地域観光魅力向上事業(仮称)

※外部組織等によるDMOの事業や予算に対する検証の仕組みについて

外部組織等による検証の有無	有	検証時期(有の場合	令和7年6月19日				
検証方法(有の場合)		・DMOの外部に設置された富士川観光まちづくり会議において、事業の進捗状況やKPIの達成状況、予算等について検証し、次年度の事業内容や予算の検討に反映させることとしている。					
外部組織等の参画者(有の場合)	富士川町商工会、富士川町、富士川町観光物産協会、日出づる里活性化組合、平林活性化組合、富士川町文化協会						
検証結果の公表の有無(有の場合)	有	公表方法(有の場合	(例) DMOのHP上で公表。				